



## 国際まんが推進協会から 子ども向けマンガ本の寄贈を受ける ～ 区立小中学校、区立図書館に所蔵～

と き 平成29年1月31日(火) 13時～13時20分

ところ 練馬区役所本庁舎5階 区長室(練馬区豊玉北6-12-1)

31日、区は、NPO法人国際まんが推進協会(石川サブロウ理事長)から、同法人に所属する2人のマンガ家が作画した子ども向けのマンガ本、計288冊の寄贈を受けた。

寄贈式では、同法人の石川サブロウ理事長が、「練馬区は地元の区でもあり、多くの区民の方々に読んでほしいと思います。区内には数多くの漫画家が住んでおり、これをきっかけとして、イベントなどで貢献できればうれしいです。」と話してくれた。

これに対して、河口浩(かわぐち ひろし)練馬区教育委員会教育長は、「寄付して頂いたマンガ本は、全区立小中学校と全区立図書館に所蔵し、練馬の子どもたちのために有効に活用させていただきます。」とお礼を述べた。



贈呈式の様子

### 【寄贈マンガ本】

- ・石川 サブロウ 脚色・作画 「佐賀のがばいばあちゃん」(原作:島田洋七)134冊
- ・本庄 敬 漫画 「旭山動物園物語」154冊

### 【寄贈先】

- ・区立小中学校(99校)
- ・区立図書館(13館)

### 【NPO法人国際まんが推進協会について】

練馬区内に事務所を置き、日本のまんが文化の普及を通じて、様々な社会分野の発展に寄与することを目的として活動している。「ぼけまん」というWebサイトを運営し、未発表作品や絶版となった作品の中で、漫画家の思い入れのある作品をファンにみてもらうほか、新作情報、コラムの掲載、イベントなどを開催している。

今回マンガ本を寄贈された石川サブロウ氏が理事長、本庄敬氏は理事を務めている。

- ・理事長 石川 サブロウ
- ・所在地 練馬区大泉学園町5-23-8